

数列のはなし

数列とは

- 「数」の「列」。数が並んだもの。
 - 有限個並んだもの：有限数列
 - 無限個並んだもの：無限数列
- 順番付きの数たち（自然数で番号付けされている）。
- 数列の各数のことを項という。

例：

1, 1, 2, 3, 5, 8, 13, 21, ...

第1項 第2項 第3項
(初項)

(無限に続く)

数列のはなし

数列を一般的に表すには $\{a_n\}$ と書く.

$$\begin{array}{ccccccc} a_1 & a_2 & a_3 & \dots\dots & a_n & \dots\dots & \\ \text{第1項} & \text{第2項} & \text{第3項} & & \text{第}n\text{項} & & \\ & & & & \text{「一般項」} & & \end{array}$$

- 数列 $\{a_n\}$ が与えられると, 順番 n に対して第 n 項 a_n が決まる.
- 数列は自然数上の関数と思ってよい.
- 実数上の関数 $f(x)$ のように, 数列 a_n も n を用いて表現できる場合がある.